

都市再生整備計画

く め ちゅうおう
久米中央地区

やまぐち しゅうなん し
山口県 周南市

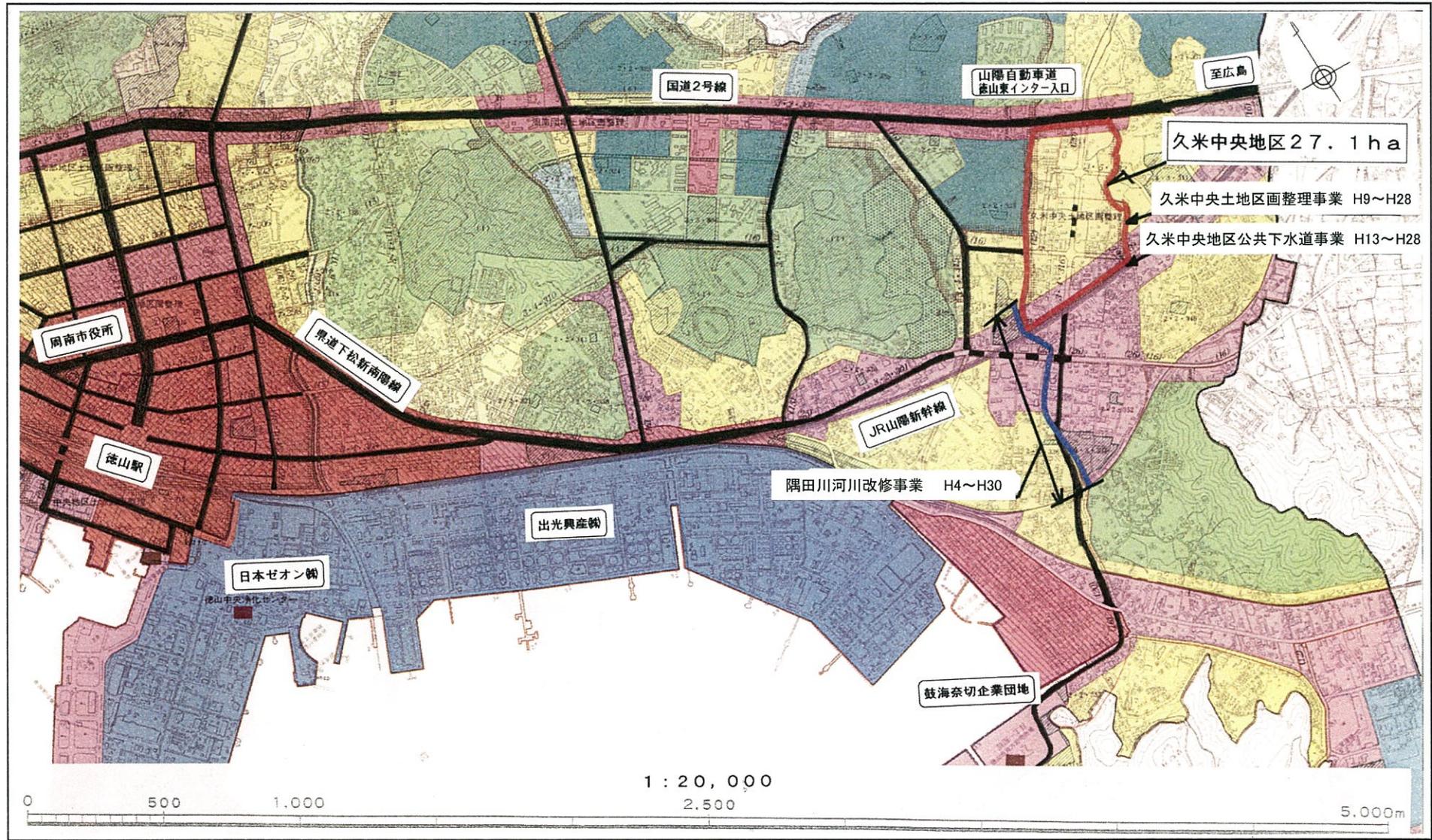
平成22年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>①人口の定着 定住環境の基盤整備を推進し、さらに高質なコミュニティ道路、公園を一体的に整備することにより魅力あるまちづくりを目指す。また、更なる居住人口の定着を目指し、安全で快適な住環境の形成を図るとともに、未利用地の解消により土地の利用増進を図る。</p>	<p>方針に合致する主要な事業 土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 高質空間形成施設(基幹事業/植栽、照明施設等、市) 下水道事業(関連事業/公共下水道事業、市)</p>
<p>②快適性の向上 生活の快適性、浸水対策・衛生面の向上を図るため、上水道、ガス等の供給施設と下水道、排水等の施設を整備する。 区画道路、公園等の面的・一体的な整備により、公共空間が増加し、通風、採光、及び地区住民のコミュニティ空間を確保し良好な生活環境の形成を推進する。</p>	<p>土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 下水道事業(関連事業/公共下水道事業、市) 河川改修事業(関連事業、市) 地域創造支援事業(提案事業/視覚障害者用誘導表示、警戒標識等、市)</p>
<p>③安全性の向上 区画道路の整備により、緊急車両のアクセスの向上を図り、また、道路、公園等のオープンスペースの増加と老朽建物の更新による延焼遮断効果と避難機能の充実による災害に強い安全なまちづくりを推進する。 幹線道路等の歩道を整備するとともに視覚障害者用誘導表示及び警戒標識を設置し、通学児童等の歩行者及び通行車輛に対する安全面での喚起啓発を図る。また高質なコミュニティ道路の整備により、歩者分離の体系を確保し、交通に係わる安全性の向上とやすらぎを与え人にやさしい環境の創出を図る。</p>	<p>土地区画整理事業(基幹事業) 土地区画整理事業(関連事業、市) 公園(基幹事業/街区公園、市) 高質空間形成施設(基幹事業/植栽、照明施設等、市) 地域創造支援事業(提案事業/視覚障害者用誘導表示、警戒標識等、市)</p>
<p>その他</p> <p>合併後、周南市としてのまちづくりへの取組み</p> <p>平成15年4月21日、徳山市・新南陽市・熊毛町・鹿野町の2市2町が合併し、人口規模においては山口県第3位、市域の広さでは県第1位の面積を有する新市「周南市」が全国的な市町村合併の流れの中で、県内のトップを切って誕生しました。こうしたなか、市民一人ひとりが「生まれてよかった」「住んでよかった」として「合併してよかった」と真に実感できる周南市を創造するため、ますます複雑化・多様化する市民ニーズに対応しながら、生活者である市民の視点にたったまちづくりを周南市の基本理念として推進していくため、市内7会場において、市長・助役・教育長をはじめとし、市民参加型のまちづくり懇談会を開催、各地域の市民の皆さんから、ご意見を頂いた。その中でも当地区は、道路が狭い等の問題解決のため、区画整理で生活道路を一刻も早く整備してほしいとの意見が多くあり、このため、区画整理事業とまちづくり交付金による総合化による、早期事業の完成を目指す。</p>	

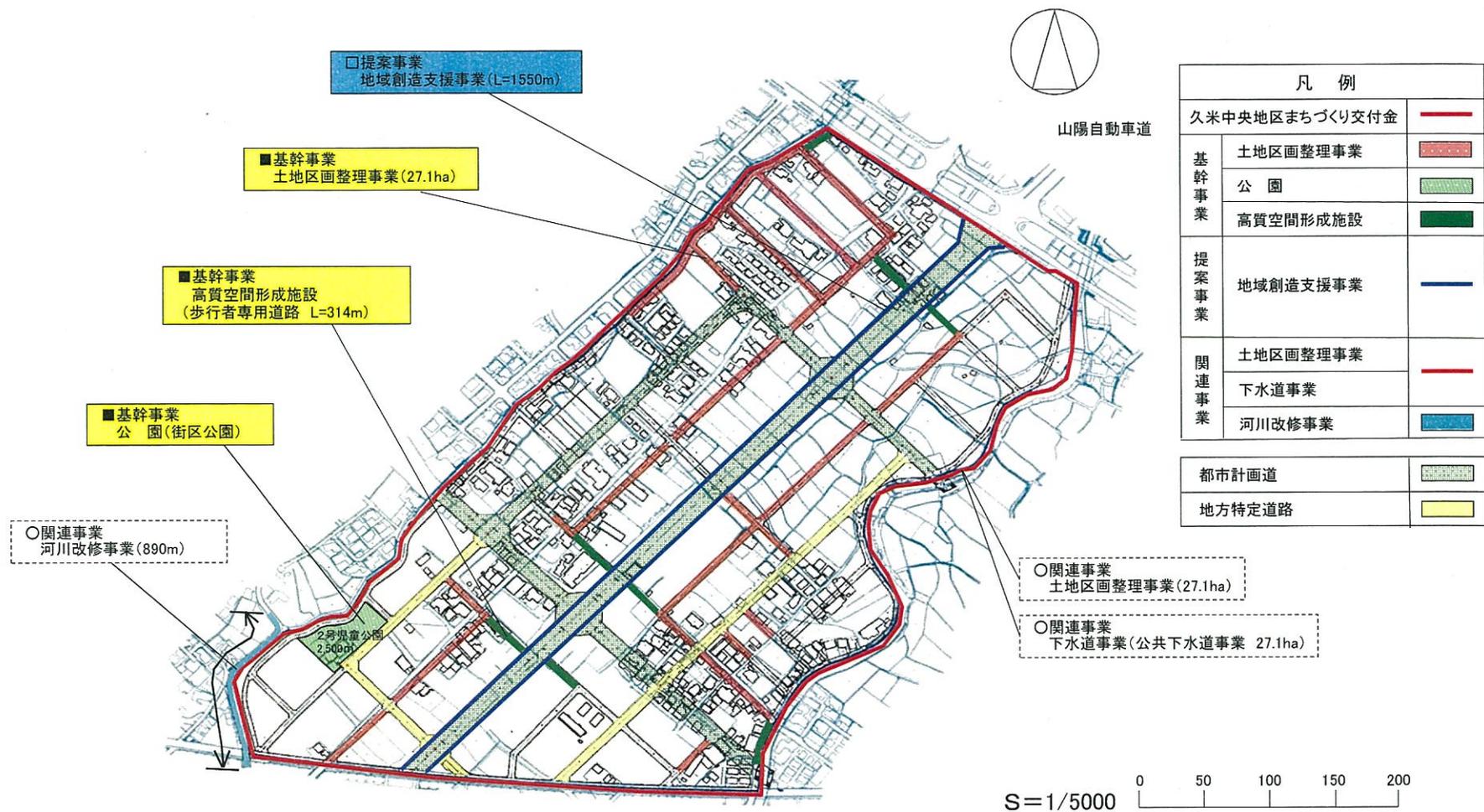
都市再生整備計画の区域

久米中央地区(山口県周南市)	面積	27.1 ha	区域	山口県周南市大字久米の一部
----------------	----	---------	----	---------------



久米中央地区(山口県周南市) 整備方針概要図

目標	主要幹線道路の整備に併せて、安心・安全で快適な居住空間の形成を図る。	代表的な指標	公共施設に対する住民の満足度 (%)	39.1	(21年度)	→	60.7	(26年度)
			通学児童と保護者満足・安心度 (%)	41	(21年度)	→	70	(26年度)
			緊急車両等の通行困難道路面積 (m ²)	12,345.60	(21年度)	→	1,635.10	(26年度)



□提案事業
地域創造支援事業(L=1550m)

■基幹事業
土地区画整理事業(27.1ha)

■基幹事業
高質空間形成施設
(歩行者専用道路 L=314m)

■基幹事業
公園(街区公園)

○関連事業
河川改修事業(890m)

2号児童公園
2,500m²

○関連事業
土地区画整理事業(27.1ha)

○関連事業
下水道事業(公共下水道事業 27.1ha)